

なんとなく卒研のテーマが決まりました。  
やりたい事と、残された時間との兼ねあいで、  
「ツール作っておしまい」になってしまうかも。  
まあ、修士過程でも同じ研究を続けるわけだし、まあ、よしとするか。  
FreeBSD や Linux 用の EZ-USB 用のファームウェアのダウンローダですが、  
普通には FreeBSD でコンパイルがとおらないので、ちょっと凹んでいました。  
しかし、実はたんなる構造体のメンバ名が違うだけみたいで、  
単純に置きかえてみたところコンパイルは通るようになりました。  
ports にもあるのに patch とか用意されてないのは何でだろう？  
ezload のバージョンは 0.2 または 0.3.1 で、FreeBSD は 4.6 です。  
ちなみに問題となっている構造体は、  
usb\_alt\_interface usb\_device\_info ;ucb\_ctl\_request の 3 つ。  
いつのまにか変更されたのかなあ。  
それとも、Linux 向けに書いてあるってことなのかなあ。  
まだ実際に使ってないので、何とも言えませんが、  
FreeBSD から使えるとなると、かなり嬉しいですね。